

Microsoft.70-473.v2019-06-16.q83

試験コード : 70-473
試験名称 : Designing and Implementing Cloud Data Platform Solutions
認証ベンダー : Microsoft
無料問題の数 : 83
バージョン : v2019-06-16
ページの閲覧量 : 517
問題集の閲覧量 : 14210

<https://www.jpnsiken.com/shiken/Microsoft.70-473.v2019-06-16.q83.html>

質問: 1

注 : この質問は同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。連載の各質問には、記載されている目標を達成できる可能性のある固有の解決策が含まれています。他の人が正しい解決策を持っていないかもしれない間、いくつかの質問セットは複数の正しい解決策を持つかもしれません。

このセクションで質問に答えた後は、それに戻ることはできません。結果として、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Microsoft Azureテナントがあります。テナントにMySQLサーバーデータベース用の新しいAzureデータベースをプロビジョニングする必要があります。

解決方法 : mysqlコマンドプロンプトからCREATE DATABASEコマンドを実行します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/mysql/quickstart-create-mysql-server-database-using-azure-portal>

質問: 2

Microsoft SQL ServerデータベースインスタンスをホストするMicrosoft Azure仮想マシンがあります。ユーザーは、ピークワークロード時にデータベースが予想より遅いと報告しています。

sys.dm_os_waiting_tasksを照会したところ、PAGEIOLATCH待機が多数あることがわかりました。

Azure仮想マシンのストレージが制限されている場合は、アラートを受け取る必要があります。

あなたは何を使うべきですか？

A. SQL Serverエージェント警告

B. Microsoftシステムセンターはシステムイベントログの\ Device \ RaidPort0を警告します

C. パフォーマンスモニタの警告

D. ストレージプールに関するAzureポータルのアラート

E. 仮想マシンに関するAzureポータルのアラート

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://blogs.msdn.microsoft.com/mast/2017/09/12/how-to-monitor-and-alert-potential-disk-and-vm-level-io-throttling-on-windows-vms-使用アーム/>

質問: 3

環境に複数のMicrosoft Azure SQLデータベースが含まれています。

CPU使用率が超過したときにインターネットからデータベースへのインバウンド接続を防ぐ必要があります。

90パーセント

どの2つのタスクを実行する必要がありますか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

注 :それぞれ正しい選択は1ポイントの価値があります。

A. イベントに基づいてAzureアラートを作成します

B. Azureロジックアプリをデプロイします。

C. SQL Serverエージェントジョブを作成します。

D. Azure Data Factoryのパイプラインを作成します。

E. Azureメトリックアラートを作成します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 4

DB1を計画的に移行するためのAzure環境を準備する必要があります。解決策は、財務部門の要件を満たす必要があります。

Azureでどの2つのタスクを実行する必要がありますか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

注 :それぞれ正しい選択は1ポイントの価値があります。

A. フィルタレプリケーションのパブリケーションを構成します。

B. SQL Serverを実行するAzure仮想マシンを作成します。

C. 複数のアクティブレプリカを設定します。

D. Azure SQLデータベースを作成します。

正解: A,D ([コメントを发表する](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/sql/relational-databases/replication/publish/filter-published-data>
view = sql-server-2017

質問: 5

3.5 TBの非圧縮データを含む組織データマートがあります。

データのサイズは、毎年2TB増加すると予想されます。レポート作成は営業時間中にのみ行われます。

あなたはデータをクラウドに移動することを計画しています。

データマート用のクラウドアーキテクチャを設計する必要があります。ソリューションはコストと管理上のオーバーヘッドを最小限に抑える必要があります。

目標を達成するための最良の設計は何ですか？複数の回答を選択することで目的を達成することができます。最良の答えを選択してください。

A. Microsoft Azure SQLデータウェアハウス

B. Microsoft SQL Serverの仮想マシン

C. Microsoft Azure HDInsightクラスター

D. Microsoft Azure SQLデータベース

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://azure.microsoft.com/en-gb/documentation/articles/sql-data-warehouse-overview-what-is/>

質問: 6

あなたの会社には2つの事務所があります。事務所はロンドンとニューヨークにあります。

ロンドンオフィスのパブリックIPアドレスは131.107.1.1、プライベートIPサブネットは192.168.4.0/24です。ニューヨークオフィスのパブリックIPアドレスは131.107.15.1、プライベートIPサブネットは192.168.8.0/24です。

Microsoft Azure仮想マシンでホストされているMicrosoft SQL Serverデータベースがあります。現在、ロンドンオフィスのユーザーだけがデータベースを使用しています。

ニューヨークオフィスのユーザーにデータベースへのアクセスを提供するには、新しいファイアウォールルールを作成する必要があります。このソリューションでは、公衆インターネット上のユーザーによるデータベースへのアクセスからデータベースを保護する必要があります。

あなたは何をするべきか？

A. Azureポータルからエンドポイントを変更します。

B. sp_set_database_firewall_ruleストアードプロシージャを使用してください。

C. Azure仮想マシンのWindowsファイアウォールを無効にします。

D. New-AzureSqlDatabaseServerFirewallRuleAzure PowerShellコマンドレットを実行します。

E. ファイアウォールルール設定REST APIを使用します。

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

このMicrosoft SQL Serverデータベースは、Microsoft Azure仮想マシンでホストされています。そのため、データベースレベルのファイアウォールルールではなく、エンドポイント経由でリモートアクセスが提供されます。

質問: 7

あなたの会社は、米国西部地域でホストされ、S1パフォーマンスレベルを使用するMicrosoft Azure SQLデータベースを持っています。

データベースを誤って削除した場合は、データベースができるだけ早く使用可能になるようにする必要があります。ソリューションはデータ損失を最小限に抑える必要があります。

データベースに何を実装する必要がありますか？

- A. ログ配布
- B. BACPACの輸出
- C. アクティブジオレプリケーション
- D. データベースミラーリング

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 8

Microsoft Azure仮想マシンにフェールオーバークラスターが展開されています。

新しいMicrosoft SQLインスタンスをクラスタにデプロイする予定です。インスタンスは、10個のファイルグループを持つ1つのデータベースをホストします。

インスタンスに10個のディスクをプロビジョニングします。

データベースに対して常に最速の読み取りを提供するストレージソリューションを推奨する必要があります。

あなたは推薦に何を含めるべきですか？

- A. ストライピングを使用するダイナミックディスク
- B. ディスクごとに1つのファイルグループ
- C. 収納スペース
- D. ミラーリングを利用するダイナミックディスク

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

ダイナミックディスクは、複数のディスクにまたがるボリューム（スパンボリュームとストライプボリューム）の作成機能やフォールトトレラントボリューム（ミラーボリュームとRAID 5ボリューム）の作成機能など、ベーシックディスクにはない機能を提供します。ディスクストライピングは、ディスクストレージからデータを取得する操作を高速化できます。

参照先 <https://docs.microsoft.com/ja-jp/windows/desktop/fileio/basic-and-dynamic-disks>

質問: 9

Microsoft Azure Resource Managerテンプレートを作成する必要があります。

どのファイル形式を使用しますか？

- A. XML
- B. テキスト
- C. JSON
- D. バイナリ

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

Azure Resource Managerテンプレートは、テンプレートのさまざまなセクションとそれらのセクションで使用可能なプロパティを表します。テンプレートは、デプロイメント用の値を構成するために使用できるJSONと式で構成されています。

参照 <https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-resource-manager/resource-group-authoring-templates>

質問: 10

App1でデータを暗号化するための技術的要件を満たすためのソリューションを実装する必要があります。

どの2つの機能を有効にするべきですか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

注 :それぞれ正しい選択は1ポイントの価値があります。

- A. 透過的データ暗号化 (TDE)
- B. ストレージアカウントの暗号化
- C. 動的データマスキング
- D. Azure Key Vault

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

App1という名前のアプリケーションは、バックエンドデータベースとしてMicrosoft SQL Serverを使用します。

Azureに保存されている顧客機密データは、保存時に暗号化する必要があります。

参考文献 :

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/sql/relational-databases/security/encryption/extensible-key-management-using-azure-key-vault-sql-server?view=sql-server-2017>

[https://docs.microsoft.com/en-us/sql/relational-databases/security/encryption/transparent-data-encryption?](https://docs.microsoft.com/en-us/sql/relational-databases/security/encryption/transparent-data-encryption?view=sql-server-2017)

[view=sql-server-2017](https://docs.microsoft.com/en-us/sql/relational-databases/security/encryption/transparent-data-encryption?view=sql-server-2017)

質問: 11

最近、Microsoft Azure SQLデータウェアハウスを実装しました。

ピーク時には、データウェアハウスがレポートの生成に予想以上に時間がかかることがわかりました。

レポートの生成にかかる時間を短縮する必要があります。

Azureポータルから何をしますか？

- A. データベーススループットユニット (DTU)の数を増やしてください。
- B. データウェアハウスを別のリソースグループに移動します。
- C. データウェアハウスにストレージを追加します。
- D. データウェアハウスユニット (DWU)の数を増やします。

正解: D ([コメントを发表する](#))

説明/参照 :

Explanation:

SQL Data WarehouseのCPU、メモリ、およびIOは、データウェアハウスユニット (DWU)と呼ばれる計算規模の単位にまとめられています。DWUは、計算リソースとパフォーマンスの抽象的で正規化された尺度を表します。サービスレベルを変更すると、システムに割り当てられているDWUの数が変わり、それによってシステムのパフォーマンスとコストが調整されます。

間違った答え :

A :データベーススループットユニット (DTU) DTUは、基本、標準、およびプレミアムデータベースのパフォーマンスレベルの相対的な容量を説明する方法を提供します。DTUは、CPU、メモリ、読み取り、および書き込みの混合測定に基づいています。DTUが増加すると、パフォーマンスレベルによって提供される電力が増加します。

参照 <https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/sql-data-warehouse/what-is-a-data-warehouse-unit-dwu-cdwu>

質問: 12

あなたは技術的な要求を満たすために夜間の仕事を予定するのに何を使うべきですか？

- A. SQL Serverエージェントのジョブを移行します。
- B. Azure Schedulerタスクを作成します。
- C. Azure Runbookを作成します。
- D. Elastic Databaseジョブを実装します。

正解: C ([コメントを发表する](#))

説明/参照 :

Explanation:

Azure Automationは、Azure SQL DBのSQL Serverエージェントの役割を果たすことができます。

Azure PlatformにはAzure Automationが組み込まれています。まずはオートメーションアカウントを作成する必要があります。アカウントの名前を入力し、サブスクリプション、リソースグループ、場所を選択して、Azure Run Asアカウントを作成するかどうかを決定する必要があります。

アカウントを作成したら、Runbookの作成を開始できます。運用手順書を使用して、ほぼ何でもできます。プロビジョニング、監視、ライフサイクル管理など、自分で参照したり自分で使用するために変更したりできる多数の既存のランブックがあります。

シナリオ : Azureへの移行後、ビジネスプロセスは、夜中の東部標準時 (UTC-5) に夜間に実行されるようにスケジュールする必要があります。ビジネスプロセスの実装は、管理作業を最小限に抑える必要があります。

間違った答え :

A : SQL ServerエージェントはAzureではサポートされていません。

参照 : <https://sqlperformance.com/2017/06/azure/automation-methods>

質問: 13

Relecloudは最近計画された変更を実装しました。

Fabrikam.Incという名前の新しい顧客を追加する予定です。

あなたはFabrikamの管理者がデータロードプロセスの後に彼らのデータにアクセスできることを確実にする必要があります。

Fabrikam管理者が使用しているIPアドレスを収集します。

次に使用するTransact-SQLコマンドとAzure PowerShellコマンドレットのどちらを使用しますか？

A. sp_set_firewall_rule

B. Set-AzureRmSqlServerFirewallRule

C. sp_set_database_firewall_rule

D. New-AzureRmSqlServerFirewallRule

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

New-AzureRmSqlServerFirewallRuleコマンドレットは、指定されたAzure SQL Database サーバー用のファイアウォールルールを作成します。

データベースレベルのファイアウォール規則により、クライアントは同じ論理サーバー内の特定の (安全な) データベースにアクセスできます。各データベース (マスターデータベースを含む) に対してこれらのルールを作成でき、それらは個々のデータベースに格納されます。

参照 :

[https://docs.microsoft.com/ja-jp/powershell/module/azurerm.sql/new-azurermssqlserverfirewallrule?](https://docs.microsoft.com/ja-jp/powershell/module/azurerm.sql/new-azurermssqlserverfirewallrule?view=azurerm-6.7.0)

view = azurerm-6.7.0

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/sql-database/sql-database-firewall-configure> Testlet

1概要Tailspin Toysは、複数の大陸で事業を展開する世界的な製造会社です。

同社はロンドンとニューヨークにデータセンターを持っています。

既存の環境

技術的な問題

ロンドンオフィスとニューヨークオフィスのユーザーは、データセンターに接続したときにすばやい応答時間を報告します。他のすべてのオフィスのユーザーは応答時間が遅いと報告しています。

アプリケーション環境

Tailspin Toysは重要な顧客データを保管しています。

同社はいくつかのアプリケーションを使用しています。App1という名前のアプリケーションは、バックエンドデータベースとしてMicrosoft SQL Serverを使用します。App2という名前のアプリケーションは、バックエンドデータベースとしてMySQLを使用します。文書の顧客監査はめったに発生しません。監査が発生すると、顧客とTailspin Toysの監査チームとの間で監査がスケジュールされます。

必要条件

計画された変更

Tailspin Toysは、いくつかのワークロードをMicrosoft Azureに移行する予定です。計画的な移行の一環として、月額AzureサービスとSQL Serverライセンスプランの最低コストを可能な限り実装する必要があります。

技術要件

Azureに保存されている顧客機密データは、保存時に暗号化する必要があります。

Tailspin Toysのオンプレミス環境には、SQL Serverエージェントを使用してスケジュールされたビジネスプロセスをサポートするいくつかのジョブがあります。Azureへの移行後、ビジネスプロセスは、夜中の東部標準時 (UTC-5)に夜間に実行されるようにスケジュールする必要があります。ビジネスプロセスの実装は、管理作業を最小限に抑える必要があります。

ネットワーク要件

Azureのサーバーから開始されるすべてのインターネットトラフィックは、ローカルネットワークのファイアウォールとコンテンツフィルターを経由してルーティングされる必要があります。

アプリケーション

App1

App1はTailspin Toysの開発者によって開発および管理されています。同社は、可能な限り最高のパフォーマンスと規模を達成するために、アプリケーションにアーキテクチャ上の変更を加える予定です。

App1のデータベースはDB1という名前で、100 TBです。DB1のデータの99.8%がラージオブジェクトバイナリ (LOB) データです。データがDB1にアップロードされた後、データは10日間頻繁にアクセスされます。その場合、データは20日間めったにアクセスされません。顧客監査が行われない限り、データにアクセスすることはありません。

世界中の複数のTailspin Toysオフィスのユーザーは、App1を使用してDB1に格納されているリレーショナルレコードにアクセスする必要があります。

App1には99.95%のアップタイムを必要とするサービスレベル契約 (SLA) があります。

Azureへの計画的な移行の後、財務部門は、報告目的でDB1のサブセットをオンプレミスデータベースにレプリケートすることを計画しています。

App2

App2は頻繁に更新されるサードパーティのオープンソースコードを使用して開発されました。App2のデータベースはDB2という名前です。App2はMySQLのみをサポートしています。Tailspin Toysの開発者は誰もMySQLの使用に精通していません。DB2は外部開発者のチームによってサポートされています。

DB2は20 GBで、今後5年間で50 GBに達すると予想されています。DB2には200 IOPのストレージパフォーマンス要件があります。

DB2は高可用性でなければなりません。

App3

Azureへの計画的な移行の一環として、Tailspin Toysは、企業間機能を提供するApp3という名前の新しいアプリケーションを開発しています。App3を使用する顧客の中には一人の従業員を持つ人もいれば、何万人もの従業員がアプリケーションを使うことになる人もいます。

ワークロードのサイズが異なるため、Tailspin ToysはパラメータスニффイングがApp3のパフォーマンスを妨げることを懸念しています。

App3のWebサーバーは複数のAzure地域にあり、Traffic Managerを使用します。

世界中のお客様がApp3を使用します。顧客ごとに、App3のデータベースは顧客の本社の近くに配置する必要があります。顧客は、追加料金でデータベースの読み取り専用コピーを保存する追加の地域を選択できなければなりません。

App3が利用可能になり次第、200社がApp3を使用する予定です。顧客は、報告目的で自分のデータを利用できるようにすることを要求します。Azureでレポートを使用することを計画している顧客もあれば、報告に独自のオンプレミスソリューションを使用することを計画している顧客もあります。

App3には99.95%のアップタイムを必要とするSLAがあります。

App3の開発者は、空の開発データベースとアプリケーションをテストするためのデータを含むテストデータベースを必要とします。データベースは定期的に更新する必要があります。

質問: 14

あなたはListingsデータベースをクラウドに移行するための解決策を推奨する必要があります。

何をお勧めですか？

A. 停止する前に、リストデータベースをAzure仮想マシンにステージングします。停止中に、SQL Server Management Studioを使用して本社からデータのインポートを実行します。

B. 移行日より前に、本社とAzure仮想マシン間のログ配布を実装します。計画停止中に、最後のログバックアップを実行し、そのバックアップをセカンダリに復元してから、セカンダリをプライマリの役割に切り替えます。

C. 本社とAzure仮想マシンの間でマージレプリケーションを実装します。

D. 停止中にフルバックアップを実行し、そのバックアップをAzure仮想マシンに復元します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 15

Microsoft Azure仮想マシン上のMicrosoft SQL Serverデータベースを使用するアプリケーションがあります。

アプリケーションでパフォーマンスの問題が発生しています。これは接続プールに関連していると思われます。

この問題は、150を超える同時接続がある場合にのみ発生します。

パフォーマンスの問題が接続プールに関連しているかどうかを識別する必要があります。どの動的管理ビューを照会しますか？

A. sys.dm_os_memory_pools

B. sys.dm_exec_requests

C. sys.dm_exec_connections

D. sys.dm_exec_sessions

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照：

参考文献：

https://blogs.msdn.microsoft.com/sql_pfe_blog/2013/10/08/connection-pooling-for-the-sql-server-dba/

質問: 16

DB1という名前のMicrosoft Azure SQLデータベースがあります。

すべての回帰クエリを識別するためにDB1を監視する必要があります。

どのコマンドを使用しますか？

A. 選択*

sys.dm_exec_query_statsから

B. ALTER DATABASE DB1 SET QUERY_STORE OPERATION_MODE = READ_WRITE)

C. 選択*

sys.dm_exec_query_statsから

sys.dm_exec_query_plan (plan_handle)をクロスアプライします。

D. ALTER DATABASE DB1 SET QUERY_STORE QUERY_CAPTURE_MODE = ALL)
GO

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照：

Explanation:

複数の計画を持つクエリこれらのクエリは、プラン選択の変更による回帰の候補となるため、特に興味深いものです。次のクエリは、すべてのプランとともにこれらのクエリを識別します。

WITH Query_MultPlans

として

```
(
SELECT COUNT (*) AS cnt, q.query_id
sys.query_store_query_text AS qtより
sys.query_store_queryとして参加q
ON qt.query_text_id = q.query_text_id
sys.query_store_plan AS pに参加します。
ON p.query_id = q.query_id
q.query_idによるグループ化
HAVING COUNT (個別のplan_id) > 1
)
```

参照 <https://docs.microsoft.com/ja-jp/sql/relational-databases/performance/monitoring-クエリストアを使用したパフォーマンス?view=sql-server-2017#Regressed>

<https://blogs.msdn.microsoft.com/sqlserverstorageengine/2017/04/24/how-to-find-query-plan-choice-regression-with-sql-server-2017-ctp2/>

有効的な**70-473**問題集はJPNTTest.com提供され、**70-473**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**70-473**試験問題集を提供します。JPNTTest.com 70-473試験問題集はもう更新されました。ここで**70-473**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/70-473-mondaishu> **170**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 17

あなたの会社はDB1という名前のデータベースを含むデータウェアハウスを持っています。

データ暗号化DB1を実装する予定です。

以下の要件を満たすようにDB1を構成する必要があります。

App1のシステム管理者が個人情報 (PII) を読み取れないようにする

DB1に格納されています。

すべてのバックアップが3日間オンプレミスのローカルドライブに保存されていることを確認します。

すべてのバックアップが10日間遠隔地に保管されていることを確認してください。

すべてのバックアップを暗号化します。

すべてのソリューションは、Microsoft SQL Server 2012用のODBCドライバーをサポートしている必要があります。

DB1にどの2つのソリューションを実装する必要がありますか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

注 :それぞれ正しい選択は1ポイントの価値があります。

- A. アプリケーション層内で暗号化します。
- B. VSSスナップショットを使用してDB1をバックアップします。
- C. 常に暗号化機能を実装します。
- D. MIRROR TOを使用してDB1をディスクとURLにバックアップします。
- E. EncryptByPasswordを使用してDB1内で暗号化します。

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

backupコマンドの引数にMIRROR TOオプションがあります

Always Encryptedは、Azure SQL DatabaseおよびSQL Serverの新しいデータ暗号化テクノロジーであり、クライアントとサーバー間の移動中、およびデータの使用中に、サーバー上の機密データを保護します。常に暗号化を使用すると、機密データがデータベースシステム内で平文として表示されることはありません。

参考文献 :

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-always-encrypted-azure-key-vault>

[https://docs.microsoft.com/en-us/sql/relational-databases/backup-restore/sql-server-backup-to-url?](https://docs.microsoft.com/en-us/sql/relational-databases/backup-restore/sql-server-backup-to-url?view=sql-server-2017)

[view = sql-server-2017](https://docs.microsoft.com/en-us/sql/relational-databases/backup-restore/sql-server-backup-to-url?view=sql-server-2017)

質問: 18

ネットワーク要件を満たすための解決策を提案する必要があります。

何をお勧めですか？

- A. 強制トンネリングを実施します。
- B. ネットワークセキュリティグループ (NSG)の規則を作成します。
- C. Azure仮想ネットワークゲートウェイを作成します。
- D. スプリットトンネリングを実装します。

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

Application Gatewayは、アプリケーション配信コントローラとして動作し、SSL終了、Cookieベースのセッションアフィニティ、ラウンドロビン負荷分散、コンテンツベースのルーティング、複数のWebサイトをホストする機能、およびセキュリティの強化を提供します。

シナリオ :ネットワーク要件

Azureのサーバーから開始されるすべてのインターネットトラフィックは、ローカルネットワークのファイアウォールとコンテンツフィルターを経由してルーティングされる必要があります。

間違った答え :

B : 基本的なネットワークレベルのアクセス制御 (IPアドレスとTCPまたはUDPプロトコルに基づく)が必要な場合は、ネットワークセキュリティグループ (NSG)を使用できます。NSGは基本的なステートフルのパケットフィルタリングファイアウォールであり、5タプルに基づいてアクセスを制御できます。

参照先 :<https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/security/security-network-overview>

質問: 19

Microsoft Azure仮想マシンでホストされているMicrosoft SQL Serverインスタンスがあります。インスタンス内で現在実行中のすべてのクエリについて、最新の待機タイプを識別する必要があります。

あなたは何を使うべきですか？

- A. sys.dm_exec_sessionsビュー
- B. sys.dm_exec_connectionsビュー
- C. sys.syscacheオブジェクトビュー
- D. sys.dm_os_waiting_tasksビュー

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 20

計画中的新規顧客をサポートするためのデータベース戦略を推奨する必要があります。解決策はコストを最小限に抑える必要があります。

何をお勧めですか？

- A. 1,200以上のeDTUを持つ基本データベースプール
- B. 少なくとも1,000のeDTUを持つPremiumデータベースプール
- C. 30個の基本データベース
- D. 30個のプレミアムP14データベース

正解: A ([コメントを发表する](#))

説明/参照 :

Explanation:

シナリオ : 計画的変更

Relecloudは、すべての顧客をAzure SQL Databaseを使用する配信モデルに移行し、各顧客に対して単一のデータベースを維持することを計画しています。

Relecloudは、顧客データベースにデータをロードするプロセスを含む、各新規顧客に必要なインフラストラクチャを作成するプロセスを自動化することを計画しています。

Relecloudは来年中に30の新しい顧客アカウントを登録する予定です。新規顧客のデータは約10 GBで、静的サイズです。新規のお客様はデータベース照会に対する迅速な応答時間を必要とし、各お客様は5から10の同時ログインを持ちます。

間違った答え：

B :プレミアムデータベースプールはもっとコストがかかります。

参照 <https://azure.microsoft.com/ja-jp/pricing/calculator/?service=sql-database>

質問: 21

Host1からのデータベースの統合を計画しています。

統合の完了後にデータをバックアップするために使用する方法を特定する必要があります。この目標を達成する2つの可能な方法は何ですか？正解はそれぞれ完全な解決策を提示します。

A. AlwaysOnフェールオーバークラスタリング

B. メンテナンス計画

C. AlwaysOn可用性グループ

D. URLへのバックアップ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 22

Microsoft Azure仮想マシン上にMicrosoft SQL Serverインスタンスがあります。

HelpDeskという名前のActive Directoryグループのメンバーは、SQL Serverインスタンスにログインできます。

HelpDeskのメンバーが動的管理ビューをクエリし、SQL Serverインスタンスからパフォーマンスメトリックを収集できるようにする必要があります。

あなたはどの3つの行動をとるべきですか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

A. すべてのデータベースのdb_ownerロールにHelpDeskを追加します。

B. HelpDeskを新しい役割に追加します。

C. VIEW ANY DATABASEを新しい役割に付与します。

D. VIEW SERVER STATEをnewroleに付与します。

E. データベースロールを作成します。

F. サーバーの役割を作成します。

正解: B,D,F ([コメントを發表する](#))

説明/参照：

参考文献：

<https://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/ms188754.aspx>

質問: 23

App3の報告要件を満たすための解決策を提案する必要があります。

あなたは推薦に何を含めるべきですか？

- A. SQL Serverのレプリケーション
- B. データベースミラーリング
- C. AlwaysOn可用性グループ
- D. Azure Data Sync

正解: **D** ([コメントを发表する](#))

説明/参照 :

Explanation:

SQL Data SyncはAzure SQL Database上に構築されたサービスであり、これを使用すると、選択したデータを複数のSQLデータベースおよびSQL Serverインスタンス間で双方向に同期できます。

シナリオ :App3が利用可能になり次第、200人のお客様がApp3を使用する予定です。顧客は、報告目的で自分のデータを利用できるようにすることを要求します。Azureでレポートを使用することを計画している顧客もあれば、報告に独自のオンプレミスソリューションを使用することを計画している顧客もあります。

参照先 <https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-sync-data>

質問: **24**

データをWebData1からAzure SQLデータベースに移動することを検討しています。請求用の統合レポートを生成するためのソリューションを推奨する必要があります。ソリューションはビジネス要件を満たす必要があります。

あなたは推薦に何を含めるべきですか？

- A. エラスティッククエリ
- B. SQL Server統合サービス \$SIS)
- C. SQL Server Analysis Services \$SAS)
- D. エラスティックデータベースジョブ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **25**

ListTestデータベース用のバックアップソリューションを推奨する必要があります。あなたは推薦に何を含めるべきですか？

- A. データ層アプリケーション (DAC)をエクスポートします。
- B. SQL Server移行アシスタント (SSMA)を使用してください。
- C. データ層アプリケーション (DAC)を抽出します。
- D. bcpコマンドを使用してください。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **26**

オンプレミスデータベースをMicrosoft Azureに移行する予定です。計画的な展開には、Microsoft SQL ServerのAlways On Failover Clusterインスタンスが含まれます。計画的な展開のためのストレージソリューションを実装する必要があります。

どのストレージを実装する必要がありますか？

- A. Azure Table Storage
- B. 直接記憶域スペース
- C. Azure Blobストレージ
- D. SANの仮想化

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照：

参考文献：

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/sql/sql-server/failover-clusters/windows/always-on-failover-cluster-instances-sql-server?view=sql-server-2017>

質問: 27

あなたの会社はMicrosoft Azure仮想マシンでホストされているMicrosoft SQL Serverデータベースを持っています。

データベースからのデータを表示するレポートをいくつか作成します。

ユーザーは、レポートの表示に時間がかかると報告しています。あなたはインデックスを作成します。

レポートのパフォーマンスが大幅に向上するかどうかを確認する必要があります。

- A. SQL Serverプロファイラ
- B. クエリストア
- C. データベースエンジンチューニングアドバイザ
- D. ライブクエリ統計

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照：

Explanation:

ライブクエリ実行プランを表示するには、ツールメニューの[Live Query Statistics]アイコンをクリックします。

ライブクエリプランには、全体的なクエリの進捗状況と、生成された行数、経過時間、オペレータの進捗状況などのオペレータレベルの実行時の実行統計が表示されます。これらの実行統計は、クエリのパフォーマンスの問題をデバッグするのに非常に役立ちます。

間違った答え：

A :SQL Server Profilerは廃止されています。

B :SQL Serverのクエリストア機能により、クエリプランの選択とパフォーマンスに関する洞察が得られます。クエリプランの変更によるパフォーマンスの違いをすばやく見つけるのに役立つので、パフォーマンスのトラブルシューティングが簡単になります。Query Storeは自動的にクエリの履歴、計画、および実行時の統計を取得し、それらをレビュー用に保持します。データを時間枠で区切ることで、データベースの使用パターンを確認し、サーバーでクエリプランの変更がいつ行われたかを把握できます。

C :データベースエンジンチューニングアドバイザは、指定したデータベースでクエリがどのように処理されるかを調べた後、インデックス、インデックス付きビュー、パーティショ

ン分割などのデータベース構造を変更してクエリ処理パフォーマンスを向上させる方法を推奨します。

参照先 [https://docs.microsoft.com/ja-jp/sql/relational-databases/performance/live-query-statistics?](https://docs.microsoft.com/ja-jp/sql/relational-databases/performance/live-query-statistics?view=sql-server-2017)

view = sql-server-2017

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/sql/relational-databases/performance/monitoring-performance-by-クエリストアを使用しますか?view=sql-server-2017>

[https://docs.microsoft.com/en-us/sql/tools/dta/tutorial-database-engine-tuning-advisor?](https://docs.microsoft.com/en-us/sql/tools/dta/tutorial-database-engine-tuning-advisor?view=sql-server-2017)

view=sql-server-

2017年

質問: 28

注 :この質問は同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。連載の各質問には、記載されている目標を達成できる可能性のある固有の解決策が含まれています。他の人が正しい解決策を持っていないかもしれない間、いくつかの質問セットは複数の正しい解決策を持つかもしれません。

このセクションで質問に答えた後は、それに戻ることはできません。結果として、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

17個のデータベースを含むMicrosoft SQL Serverインスタンスの監査を構成することを計画しています。

すべてのデータベースに対して実行されるすべてのSELECTステートメントを監査する必要があります。解決策は、収集されたすべての情報がアプリケーションログに書き込まれるようにする必要があります。

解決策 : 各データベースにデータベース監査仕様を作成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

監査ポリシーは、特定のデータベースに対して、またはデフォルトのサーバーポリシーとして定義できます。サーバーポリシーは、サーバー上の既存および新規に作成されたすべてのデータベースに適用されます。

参照先 <https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-auditing>

質問: 29

注 :この質問は同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。連載の各質問には、記載されている目標を達成できる可能性のある固有の解決策が含まれています。他の人が正しい解決策を持っていないかもしれない間、いくつかの質問セットは複数の正しい解決策を持つかもしれません。

このセクションで質問に答えた後は、それに戻ることはできません。結果として、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Microsoft Azureテナントがあります。

テナントにMySQLサーバーデータベース用の新しいAzureデータベースをプロビジョニングする必要があります。

解決方法 :mysqlコマンドプロンプトからCREATE DBコマンドを実行します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 30

CRM-BをAzure仮想マシンに置き換えるかどうかを検討しています。

CRM-Aを置き換えるには、必要な仮想マシンサービス層を特定する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

データベースがプレミアムストレージに格納されていることを確認してください。

ビジネス要件を満たす

どの仮想マシンサービス層を識別する必要がありますか？

A. 標準DS3

B. 規格A6

C. 標準GS2

D. 標準D 3

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://azure.microsoft.com/en-gb/documentation/articles/virtual-machines-windows-sizes/>

Testlet 1概要一般概要ADatum Corporationは北米にオフィスを構える不動産会社です。

ADatumには本社と4つの支店があります。本社はシアトルにあります。支店はニューヨーク、モントリオール、デンバー、バンクーバーにあります。

既存の環境

ネットワークインフラ

ネットワークには、adatum.comという名前のActive Directoryドメインが1つ含まれています。各オフィスには1つのドメインコントローラがあります。

各オフィスは、インターネットに対して100 Mbpsで接続されており、平均20%飽和しています。オフィスは、VPNアプライアンスを使用してインターネットを介して互いに接続します。

ADatumは次の表に示すパブリックIPアドレスを使用します。

SQL Serverインフラストラクチャ

本社では、ADatumはSQL1という名前のサーバーでMicrosoft SQL Serverインスタンスをホストします。SQL1は

Listingsという名前の400 GBデータベース。ログ配布されたリストのコピーは各支店にあります。コピーは報告に使用されます。現在、すべてのSQL ServerインスタンスがSQL Server 2014 Enterpriseエディションを実行しています。

各支社には、App1という名前のアプリケーションをホストするアプリケーションサーバーがあります。App1は、レポート作成のために各ローカルSQL ServerインスタンスのListingsデータベースに接続し、プロパティリストの更新がある場合は本社のSQL Serverインスタンスに接続するように構成されています。

本社には、App1をホストするアプリケーションサーバーもあります。アプリケーションサーバは、報告およびプロパティリストへの更新のためにローカルリストデータベースに接続する。

Listingsデータベースの過去のアクティビティでは、最大で475の同時リクエストがあります。

200同時接続

ユーザーの問題

ユーザーがレポートを実行すると、頻繁にListingsデータベースから切断されることを報告します。

また、ユーザーは、物件リストが更新されてから更新されたリストがリストレポートに表示されるまでの間に許容できない遅延があることを報告します。

開発者は、プロダクションListingsデータベースにデプロイする前にコード変更を検証できるテスト環境がないことへの懸念を報告しています。

必要条件

ビジネス要件

ADatumは以下のビジネス要件を特定します。

可能な限りコストを最小限に抑えます。

機密データが常に暗号化されていることを確認してください。

プライマリデータベースがMicrosoft Azureでホストされていることを確認します。

すべての本番データベースが99.9%の可用性を維持するようにします。

オフィスとAzure間のすべてのデータが暗号化されていることを確認してください。

計画された変更

ADatumは以下の変更を実装する予定です。

プライマリデータベースをAzureに移動します。

トランザクションリスティングデータベースからレポートをオフロードするために、レポート用のデータウェアハウスを実装します。

技術要件

ADatumは以下の技術的要件を識別します。

Listingsデータベースからの200 GBのデータのサブセットを持つテスト環境を実装する必要があります。

新しいデータベースはListTestという名前になります。新しいテスト環境には、最大10の同時接続があります。

Listingsデータベースの移行は60分以内に完了する必要があります。間に移行、データの変更を防ぐ必要があります。

Azure SQLデータベースのファイアウォール設定は、メインデータベースへのアクセスを提供するように構成する必要があります。

事務所のみ。

Listingsデータベースの設定とプロパティへの変更は常に監査されなければなりません。クライアントテーブルへのアクセスは監査され、監査からのデータはクエリ可能である必要があります。

ListTestデータベースのクエリパフォーマンスは常に監視されている必要があります。

レポート作成は、トランザクションリスティングデータベースからオフロードする必要があります。

高可用性とリカバリの要件

ADatumは、次の高可用性と回復の要件を特定します。

本番データベースはすべて自動フェイルオーバーをサポートしている必要があります。

ListingsデータベースのバックアップはAzureに保存する必要があります。

大きなデータ損失が発生した場合、データベースは回復可能でなければなりません。

ListTestデータベースの毎週のバックアップは、オンプレミスで維持する必要があります。

SQL1をレポートサーバーとして高可用性ソリューションに統合する必要があります。

質問: 31

Microsoft Azure SQLデータベースがあります。

データベースに対してAlways Encrypted機能を確実に使用できるようにする必要があります。

どの2つのコンポーネントを設定しますか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

- A. 列マスタキー
- B. データベースマスタキー
- C. サービスマスタキー
- D. 透過的データ暗号化 (TDE)
- E. 列暗号化キー

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://azure.microsoft.com/en-gb/documentation/articles/sql-database-always-encrypted/>

有効的な**70-473**問題集はJPNTTest.com提供され、**70-473**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**70-473**試験問題集を提供します。JPNTTest.com 70-473試

験問題集はもう更新されました。ここで**70-473**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/70-473-mondaishu> **170問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 32

注 :この質問は同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。連載の各質問には、記載されている目標を達成できる可能性のある固有の解決策が含まれています。他の人が正しい解決策を持っていないかもしれない間、いくつかの質問セットは複数の正しい解決策を持つかもしれません。

このセクションで質問に答えた後は、それに戻ることはできません。結果として、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

17個のデータベースを含むMicrosoft SQL Serverインスタンスの監査を構成することを計画しています。

すべてのデータベースに対して実行されるすべてのSELECTステートメントを監査する必要があります。解決策は、収集されたすべての情報がアプリケーションログに書き込まれるようにする必要があります。

解決策 :マスターデータベースにサーバー監査仕様を作成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: **A (コメントを发表する)**

説明/参照 :

Explanation:

監査ポリシーは、特定のデータベースに対して、またはデフォルトのサーバーポリシーとして定義できます。サーバーポリシーは、サーバー上の既存および新規に作成されたすべてのデータベースに適用されます。

参照先 <https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-auditing>

質問: 33

あなたはListingsデータベースをクラウドに移行するための解決策を推奨する必要があります。

何をお勧めですか？

A. 停止する前に、ListingsデータベースをAzure仮想マシンにステージングします。停止中に、SQL Server Management Studioを使用して本社からデータのインポートを実行します。

B. 本社とAzure仮想マシン間のミラーリングを有効にします。計画的な停止中に、Azure仮想マシンのミラーリングの役割をプライマリサーバーに変更してから、ミラーを解除します。

C. 停止中にフルバックアップを実行し、そのバックアップをAzure仮想マシンに復元します。

D. 本社とAzure仮想マシンの間でマージレプリケーションを実装します。

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

[https://blogs.msdn.microsoft.com/buckwoody/2013/01/08/microsoft-windows-azure-disaster-recovery-オンプレミス用のsql-server /](https://blogs.msdn.microsoft.com/buckwoody/2013/01/08/microsoft-windows-azure-disaster-recovery-オンプレミス用のsql-server/)

質問: 34

Microsoft SQL ServerがVM1という名前のMicrosoft Azure仮想マシンにインストールされている。VM1は従来の展開モデルを使用してプロビジョニングされ、Standard GS 5サービス層にあります。

仮想マシンはテスト目的でのみ使用されます。

仮想マシンが未使用の場合は、VM1に関連するコストを最小限に抑える必要があります。

どのコマンドを使用しますか？

A. Update-AzureVM

B. Stop-AzureVM

C. VMの一時停止

D. VM停止

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/azure/dn495269.aspx>

質問: 35

顧客データベースの計画された変更をサポートするためのセキュリティ戦略を設計する必要があります。ソリューションはセキュリティ要件を満たす必要があります。

どの2つのセキュリティロールを顧客に付与しますか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

注 :それぞれ正しい選択は1ポイントの価値があります。

A. db_datawriter

B. dbcreator

C. db_owner

D. db_ddladmin

E. db_datareader

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

シナリオから :セキュリティー要件

Relecloudは以下の要件を特定します。

顧客はデータのみを読み取ることができなければなりません。 (db_datareader)

顧客はカスタムビューを作成できなければなりません。 db_ddladmin)

顧客は、Azure SQLデータベースにアクセスするときに2要素認証を使用できなければなりません。

質問: 36

あなたの会社には、いくつかのMicrosoft Azure SQLデータベースを使用するアプリケーションがあります。顧客が新しいサービスにサインアップすると、新しいデータベースが定期的に追加されます。顧客がサービスをキャンセルすると、データベースは定期的に削除されます。監査方針を作成します。

すべてのデータベースに対して監査を構成することを計画しています。

すべてのデータベースが常に監査されていることを確認する必要があります。

どのコマンドレットを使用する必要がありますか？

- A. Use-AzureRmSqlServerAuditingPolicy
- B. New-AzureRmOperationalInsightsAzureAuditDataSource
- C. Set-AzureRmSqlServerAuditingPolicy
- D. Set-AzureRmSqlDatabaseAuditingPolicy

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 37

Microsoft Azure SQLデータベースがあります。

データベースのコピーを監査人に提供する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. CREATE DATABASE文を実行してAS COPY OF句を使用してください。
- B. CREATE DATABASE文を実行し、AS SNAPSHOT OF句を使用します。
- C. sp_detach_dbストアードプロシージャとsp_attach_dbストアードプロシージャを実行します。
- D. BACKUP DATABASE文とRESTORE DATABASE文を実行します。

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照：

Explanation:

Azure SQL DatabaseはBACKUP DATABASEステートメントをサポートしません。

参考文献：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-copy#copy-a-database-by-using-transactions-sql>

70～473

70～473

テストレット1

概要

総括

Proseware、Inc.は、100人の従業員を擁するソフトウェアエンジニアリング会社です。Prosewareには、営業、マーケティング、アカウント、人事IT、および開発部門があります。IT部門には、社内リソースの管理に専念する1つのチームと、顧客リソースの管理に専念する1つのチームがあります。これらのチームは、会社のホスティング環境にあります。Prosewareは、Webサイト、基本Webアプリケーション、およびカスタムWebアプリケーションを開発しています。Webサイトとアプリは、Prosewareのホスティング環境でホストおよび管理されています。

物理的な場所

Prosewareはシアトルとモントリオールに2つのオフィスを構えています。シアトルのオフィスには、顧客のWebサイト、Webアプリケーション、およびデータベースをホストするために必要なすべてのハードウェアが含まれています。シアトルのオフィスには、ホスティング環境のITチームが含まれています。

モントリオールのオフィスには、社内のアプリケーション、データベース、およびWebサイトをホストするために必要なすべてのハードウェアが含まれています。

各事業所はインターネットに直接接続しています。テストの結果、オフィスからMicrosoft Azureまでの最小遅延は20ミリ秒です。

既存の環境

InternalMicrosoft SQL Server環境

Prosewareはカスタムの顧客関係管理 (CRM) アプリケーションを使用します。

Microsoft SQL Serverの内部環境には、CRM-AとCRM-Bという2つの物理サーバーがあります。

両方のサーバーがSQL Server 2012 Standardを実行し、CRMアプリケーション用のデータベースをホストします。

CRM-Aはプリンシパルインスタンスをホストし、CRM-BはCRMデータベースのミラー化インスタンスをホストします。CRM-Aは、社内のアプリケーションで使用される他のいくつかのアプリケーション用のデータベースもホストしています。

CRM-Aには、クアッドコアプロセッサと12 GBのRAMがあります。CRM-Bはデュアルコアプロセッサと8 GBのRAMを持っています。

カスタムWebアプリケーション環境

Prosewareの顧客の中には、SQL Server Integration Services (SSIS) やCLRストアドプロシージャなど、単なるデータベース以外のものを必要とするカスタムWebベースのアプリケーションを要求している人もいます。

ProsewareはHost1という名前のHyper-Vサーバーを使用します。Host1のホストオペレーティングシステムには、SQL Server 2014 Enterpriseのインスタンスが4つあります。インスタンスは、Host2という名前のサーバーにミラーリングされています。

Host1は、VM1、VM2、VM3、およびVM4という名前の4つの仮想マシンもホストします。

VM1にはSQL Server 2005 Standardがインストールされています。VM2にはSQL Server 2005 Enterprise Editionがインストールされています。VM3にはSQL Server 2008

Standard Editionがインストールされています。VM4にはSQL Server 2008 R2 Standard Editionがインストールされています。

Host1はSANを使用して、4つのSQL Serverインスタンスと4つの仮想マシンのすべてのデータとログファイルを保存します。

Webサイトと基本的なWebアプリ環境

Prosewareには、WebServer1とWebData1という2つの物理サーバーがあります。

WebServer1は、顧客向けに基本的なWebアプリケーションとWebサイトをホストします。

WebData1には、各WebサイトとProsewareがホストする各基本Webアプリケーションのデータベースがあります。WebData1には4つのコアと8 GBのRAMがあります。

各Webサイトデータベースには、請求用の顧客情報が含まれています。Prosewareは、これらすべてのデータベースからのデータを含む統合レポートを生成します。

WebData1の関連データベースは次のとおりです。

CWDB：現在0 GBで、100 GBを超えることは予想されていません。CWDBには、という名前のテーブルが含まれています。

個人情報。

MovieReviewDB：現在 GBで、10 GBを超えることはありません。

マーケティング部

Prosewareはマーケティング部門用のWebアプリを持っています。WebアプリはAzure SQLデータベースを使用します。

マーケティング部門のマネージャは、カスタムアプリケーションを使用してデータを一括ロードすることがあります。データベースは毎日更新されます。

問題ステートメント

Prosewareは以下の問題を識別しています。

計画と知識の欠如はデータベース環境を複雑にしました。

WebServer1でホストされているWebアプリケーションを持っている顧客は、障害が原因で頻繁に停止していると報告します。

WebData1。現在の稼働時間は90%未満です。

内部的には、データベースのフェイルオーバー時にCRMアプリケーションによるパフォーマンスの低下がユーザーに不平を言います。

CRM-B

WebData1には、データベースまたはサーバーに対する高可用性オプションはありません。

SQL Serverの内部ライセンス監査により、Prosewareが準拠していないことが確認されました。Host1、CRM-A、

CRM-Bは正しくライセンスされています。VM1、VM2、VM3、VM4、およびWebData1はライセンスされていません。

ビジネス要件

Prosewareは以下のビジネス要件を識別します。

内部ユーザーおよび顧客から報告された問題に対処するためにインフラストラクチャをアップグレードしてください。

ハードウェアとソフトウェアの購入に伴うアップグレードコストを最小限に抑えます。

すべてのソフトウェアが正しくライセンスされていることを確認してください。

データベース環境の複雑さを最小限に抑えます。

カスタムWebアプリ環境をサポートするSQL Serverのインスタンスを統合します。

Webサイトと基本Webアプリの稼働時間が99.95%のサービスレベル契約 (SLA) を実装する

環境。

CRMアプリケーション用にAzureで障害回復環境を実装する。

SQL Server環境への変更が全体的に維持または増加するようにする

パフォーマンス

すべてのWebフロントエンドをAzureに移行します。

可能な限りライセンスを再利用してください。

Webサイトデータベースから内部レポートを生成するために必要な管理作業を最小限に抑えます。

セキュリティ要件

ProsewareはContoso, Ltdという会社のデータベースをホストしています。現在、Contosoの全従業員はデータベース内のすべてのデータにアクセスできます。

Contosoは、顧客サービス担当者が自分の顧客に関連するPersonalInfoテーブルのデータのみを表示できるように、CWDUデータベースへのユーザーアクセスを制限することを計画しています。

質問: 38

あなたは、非圧縮データサイズが1.1TBの組織データマート用のクラウドアーキテクチャを設計しています。データサイズは静的です。ヨーロッパ、アジア、および北米のユーザーは、報告目的でデータにアクセスします。

各地域のデータへのローカル読み取りアクセスを提供するソリューションを推奨する必要があります。このソリューションでは、管理上のオーバーヘッドを最小限に抑える必要があります。

目標を達成するための最善の推奨事項は何ですか？複数の回答を選択することで目的を達成することができます。最良の答えを選択してください。

A. Azure MarketplaceからMicrosoft SQL Server AlwaysOnテンプレートを展開します。

B. Microsoft Azure SQLデータウェアハウスをプロビジョニングします。

C. Microsoft Azure仮想マシンにMicrosoft SQL Server Enterpriseをプロビジョニングします。

D. Microsoft Azure SQLデータベースをプロビジョニングします。

正解: **D** ([コメントを发表する](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/sql-database/sql-database-designing-cloud-solutions-for-disaster-recovery#シナリオ3-アプリケーションの別の場所への移動-データ損失のない地理学およびゼロに近いダウンタイム>

質問: 39

Microsoft Azure SQLデータベースが80%を超えるデータベーススループットユニット (DTU) リソースを使用するときに実行するように運用手順書を構成する必要があります。運用手順書で何を構成する必要がありますか。

- A. トリガ
- B. つながり
- C. ウェブフック
- D. 仕事

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

アクショングループを使用するか、従来のアラートを使用してアラートに基づいてタスクを自動化することで、Azure Automation Runbookを呼び出すことができます。アラートがRunbookを呼び出すとき、実際の呼び出しはWebフックへのHTTP POST要求です。

注 :3つのアラートタイプで自動化Runbookを使用できます。クラシックメトリックアラート、アクティビティログアラート、おおよリアルタイムに近いメトリックアラートです。運用手順書は、Webフックを介してAzureアラートから呼び出す必要があります。

参照 :<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/automation/automation-create-alert-triggered-runbook>

質問: 40

データベースを移行する方法を研究プロジェクトリーダーに伝える必要があります。どのタスクをリーダーにSQL Server Management Studioから使用するよう指示しますか？

- A. データ層アプリケーションの抽出
- B. データベースをMicrosoft Azure VMに展開する
- C. Microsoft Azure SQLデータベースへのデータベースの展開
- D. データベースコピー

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://azure.microsoft.com/en-gb/documentation/articles/sql-database-cloud-migrate-compatible-using-ssms-migration-wizard/>

質問: 41

テンプレートを使用して、Microsoft Azure仮想マシンにMicrosoft SQL Serverインスタンスをデプロイします。

PHPベースのアプリをAzure Webアプリにデプロイする予定です。Webアプリは仮想マシン上のデータベースを使用します。Webアプリと仮想マシンは同じAzure仮想ネットワーク上にあります。

WebアプリケーションがSQL Serverデータベースにアクセスできることを確認する必要があります。

あなたはどの3つの行動をとるべきですか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

- A. SQL Serverサービスを再起動します。
- B. SQL Server認証を混在モードに変更します。
- C. Azureポータルから、TCPポート1434のエンドポイントを追加します。
- D. sp_configureを使ってリモートアクセスを有効にします。
- E. 仮想マシンで、WindowsファイアウォールからのTCPポート1433でのインバウンド接続を有効にします。

正解: A,D,E ([コメントを发表する](#))

質問: 42

Microsoft Azureの高可用性Microsoft SQL Serverソリューションを2台の仮想マシンに展開する予定です。各仮想マシンには、OSディスクと4つのデータディスクが含まれています。両方の仮想マシンを単一のパブリックIPアドレスを共有するように構成することを計画しています。

単一のサーバーに障害が発生した場合にすべてのデータベースが使用可能になるように、高可用性ソリューションを推奨する必要があります。

ソリューションに含めることをお勧めしますか？

- A. データベースミラーリング
- B. フェイルオーバークラスティンスタンスが常にオン
- C. 常時稼働グループ
- D. ログ配布

正解: B ([コメントを发表する](#))

質問: 43

SQL01からAzure仮想マシンへの移行を計画しています。

仮想マシンに使用するサービス層を特定する必要があります。ソリューションは、ビジネス目標と技術的要件を満たす必要があります。

どの仮想マシンサービス層を識別する必要がありますか？

- A. 標準D3
- B. 規格A7
- C. 標準G2
- D. 標準DS13

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

テストレット1

総括

Relecloudは1000人のユーザーがいる国際的なデータサービス会社です。会社には営業部、マーケティング部、研究部、人事部があります。

物理的な場所

Relecloudはシアトルに1つの事務所を持っています。同社は北米とヨーロッパに顧客を持っています。

Relecloudのほとんどのコンピューティングインフラストラクチャは、ロサンゼルスデータセンターにあります。同社には、Microsoft Azure仮想マシンとして構成されているサーバーもいくつかあります。

既存の環境

Active Directory

ネットワークにはrelecloud.comという名前のActive Directoryフォレストが含まれています。フォレストには、relecloud.comとrelecloud.localという2つのドメインがあります。ドメインの機能レベルはWindows Server 2008 R2です。

各オフィスには5つのドメインコントローラがあります。各事業所はActive Directoryサイトとして構成されています。

現在のビジネスモデル

Relecloudは、Database1という名前の単一のMicrosoft SQL Serverデータベースを管理しています。Database1はRelecloudの顧客のためにすべてのデータをホストします。データベース1には、合計600 GBのデータがあります。

Relecloudは、コンマ区切り値 (CSV) ファイルや固定幅テキストファイルなど、いくつかの配信方法を使用して顧客にデータを提供します。すべてのファイルは、ファイル転送プロトコル (FTP) またはセキュア (SFTP) を使用して配信されます。

SQL Server環境には、米国西部のAzure地域に2台のオンプレミスサーバーと1台のサーバーがあります。AzureインフラストラクチャにはExpressRoute接続が含まれています。ネットワークには、次の表に示すように構成されたSQLサーバーが含まれています。

ServerDB1とServerDB2は可用性グループのメンバーです。

問題ステートメント

Relecloudは、現在のデータストレージモデルに関するいくつかの問題を特定しています。複数の顧客が、リレーショナルデータベースへのファイルのロードに問題があると報告しています。さらに、Relecloudの管理者は、Relecloudの顧客のFTPサーバーと通信できないことがよくあります。

現在、ServerDB1とServerDB2のメモリとCPUはほぼ完全に利用されています。

必要条件

ビジネス目標

Relecloudは、業界で主導的役割を果たし、その配信方法を近代化する予定です。同社はまた、顧客にデータへのアクセスを容易にすることを計画しています。

計画された変更

Relecloudは、すべての顧客をAzure SQL Databaseを使用する配信モデルに移行し、各顧客に対して単一のデータベースを維持することを計画しています。

Relecloudは、顧客データベースにデータをロードするプロセスを含む、各新規顧客に必要なインフラストラクチャを作成するプロセスを自動化することを計画しています。

Relecloudは来年中に30の新しい顧客アカウントを登録する予定です。新規顧客のデータは約10 GBで、静的サイズです。新規のお客様はデータベース照会に対する迅速な応答時間を必要とし、各お客様は5から10の同時ログインを持ちます。

セキュリティ要件

Relecloudは以下の要件を特定します。

顧客はデータのみを読み取ることができなければなりません。

顧客はカスタムビューを作成できなければなりません。

顧客は、Azure SQLデータベースにアクセスするときに2要素認証を使用できなければなりません。

技術要件

Relecloudは以下の技術的要件を確認しています。

データベース管理者は、AzDB01のCPU負荷が80%を超えたときに通知を受ける必要があります。

ServerDB0とServerDB2が失敗した場合、AzDB01は顧客のデータ要求に応答できなければなりません。

監査要件

Relecloudは以下の要件を特定します。

Azure SQLデータベースに対して実行されるストアドプロシージャからのすべての要求は、

記録されました。

すべての監査情報は、Microsoft Excelでリアルタイムに表示できなければなりません。

質問: 44

開発目的でMicrosoft Azureにデータウェアハウスを作成する予定です。

データウェアハウスのサイズは10テラバイト (TB)を超えてはいけません。環境コストを最小限に抑える必要があります。

データウェアハウスを作成する必要があります。

どのTransact-SQLステートメントを実行しますか？

A. CREATE DATABASE CloudDataWarehouse (

EDITION = 'プレミアム'、

SERVICE_OBJECTIVE = 'P1'

)

B. CREATE DATABASE CloudDataWarehouse (
EDITION = 'データウェアハウス'、
SERVICE_OBJECTIVE = 'DW200'
)

C. CREATE DATABASE CloudDataWarehouse (
EDITION = '基本'
SERVICE_OBJECTIVE = '基本'
)

D. CREATE DATABASE CloudDataWarehouse (
EDITION = 'standard'、
SERVICE_OBJECTIVE = 'P11'
)

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

EDITIONはデータベースのサービス層を指定します。SQL Data Warehouseには
'datawarehouse'を使用してください。

参照先 https://docs.microsoft.com/ja-jp/sql/t-sql/statements/create-database-transact-sql?view=sql-server-2017&tabs=sql_dw

質問: 45

Microsoft Azure仮想マシン上にMicrosoft SQL Server 2014インスタンスがあります。
すべてのSQL Server監査がWindowsセキュリティログに書き込まれるようにする必要があります。

どの2つのアクションを実行する必要がありますか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

- A.** 監査ポリシー変更ポリシーを設定します。
- B.** セキュリティ監査の生成ユーザー権利を割り当てます。
- C.** 監査オブジェクトアクセスポリシーを設定します。
- D.** [サービスとしてログオン]ユーザー権利を割り当てます。
- E.** グローバルシステムオブジェクトへのアクセスを監査する]ポリシーを設定します。

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/cc645889.aspx>

質問: 46

注 :この質問は同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。連載の各質問には、記載されている目標を達成できる可能性のある固有の解決策が含まれています。他の人が正しい

解決策を持っていないかもしれない間、いくつかの質問セットは複数の正しい解決策を持つかもしれません。

このセクションで質問に答えた後は、それに戻ることはできません。結果として、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Microsoft Azureテナントがあります。

テナントにMySQLサーバーデータベース用の新しいAzureデータベースをプロビジョニングする必要があります。

解決策 :Azure Cloud Shellからaz sql db createコマンドを実行します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

これでAzure SQLデータベースが作成されます。

有効的な**70-473**問題集はJPNTTest.com提供され、**70-473**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**70-473**試験問題集を提供します。JPNTTest.com 70-473試験問題集はもう更新されました。ここで**70-473**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/70-473-mondaishu> **170**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **47**

ListTestデータベースの暗号化要件を満たすために必要な3つのコンポーネントはどれですか？

それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

注 :それぞれ正しい選択は1ポイントの価値があります。

A. 列マスタキー

B. 証明書

C. 常に暗号化されている有効なドライバ

D. 列暗号化キー

E. サービスマスタキー

F. データベースマスタキー

正解: **A,C,D** ([コメントを发表する](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/sql/relational-databases/security/encryption/create-and-store-column-keys-always-encrypted?view=sql-server-2017>テストレット1概要

Contoso、Ltd.は、販売、マーケティング、および研究部門を擁する国立科学研究会社です。Contosoはダラスに本社を置き、米国各地に20を超えるサテライトオフィスを持っています。一部の従業員は顧客の場所でオフサイトで働いています。

Contosoは、今後2年間で2倍の規模になると予想されています。

既存の環境

Microsoft SQL Server環境には、次の表に示すように構成されたサーバーが含まれています。

Contosoは現在、すべてのデータベースサーバーでSQL Server 2008 R2を使用しています。SQL01は現在6コアと50 GBのメモリを必要とします。

1日に1回、データベースのスナップショットがミラーリングされ、その場限りのレポート作成とデータウェアハウスのロードが行われます。

OLTPデータベースのミラーコピーを使用して、1つのレポートをアドホックレポートに使用します。

Research Gen IIIは、ユーザーが現在リモートデスクトップを使用してアクセスするWindowsアプリケーションです。

必要条件

ビジネス目標

Contosoでは、次の事業目標を掲げています。

ハードウェアとソフトウェアの購入に関連するコストを最小限に抑えます。

データベースプラットフォームをクラウドに移行するときのパフォーマンスへの悪影響を防ぎます。

研究部門のすべてのデータベースへのユーザーアクセスの監査と実行の照会。

計画された変更

Contosoは次の変更を実装する予定です。

Windows Server 2012 R2上でSQL03をSQL Server 2008 R2からSQL Server 2014にアップグレードします。

SQL Server 2014でSQL01とSQL02をインフラストラクチャとしてのサービス (IaaS)に移行します。

災害復旧場所および高可用性のためにクラウドサービスを活用します。

Research Gen IIをOne Researchという名前のクラウドベースのアプリケーションに置き換えます。このためのデータベース

アプリケーションはクラウドサービスに移行されます。

部門別の要件

上級研究プロジェクトリーダーは、データベースをクラウドにアップロードできなければなりません。当初、データベースは3 GB未満になります。一部のデータベースは50 GBまで拡大する可能性があります。データベースは過去2週間の間にいつでも回復可能でなければなりません。

研究プロジェクトリーダーはデータベースのパフォーマンスを監視する必要があります。クエリのパフォーマンスやデータベース全体のパフォーマンスなどの統計を表示する必要があります。

マーケティング部門は、マーケティングキャンペーン用のWebアプリケーションをホストするためにクラウドサービスを使用することを計画しています。

Webアプリケーション用のデータベースには、次の表に示す要件があります。

技術要件

Contosoでは、次の技術的要件を確認しています。

OLTPはMicrosoft Azure仮想マシンにオフロードされます。

One Reportのデータは15分以上経過してはいけません。

OLTPシステム用のすべてのデータベースは、ソリッドステートドライブ (SSD) に実装する必要があります。

OLTPシステム用のソリューションを作成して、障害からの復旧とレポート作成を行う必要があります。

SQL01とSQL02。

研究およびマーケティングデータベースを除くすべてのデータベースは、任意の時点で回復可能でなければなりません

過去30日間

データウェアハウスシステム用のソリューションを作成して、SQL03間の災害復旧を提供する必要があります。

SQL04というAzure仮想マシン。

質問: 48

あなたは、研究部門のデータベースの1つにアクティブジョレプリケーションの使用を評価しています。

データベースに使用するサービス層を特定する必要があります。ソリューションは部門の要件とビジネスの要件を満たす必要があります。

何を識別しますか？

- A. プレミアムP1
- B. プレミアムP14
- C. 標準S0
- D. 基本

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://azure.microsoft.com/en-gb/documentation/articles/sql-database-service-tiers/>

質問: 49

研究部門の業績統計が確実に収集されるようにする必要があります。何を有効にしますか？

- A. Performance Insightへの問い合わせ
- B. 規模と構成
- C. 動的データマスキング
- D. インデックスアドバイザー

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照：

参考文献：

<https://azure.microsoft.com/en-gb/documentation/articles/sql-database-query-performance/>

質問: 50

あなたはデータウェアハウスを設計しています。
ビジネス目標と技術的要件を満たすソリューションを推奨する必要があります。
何をお勧めですか？

- A. Azure DocumentDBデータベースを作成します。
- B. Azure仮想マシンでデータウェアハウスをホストします。
- C. Azure HDInsightクラスターを作成します。
- D. SQL03とSQL04の間にAlwaysOn可用性グループを作成します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 51

Microsoft SQL Server 2014がMicrosoft Azure仮想マシンにインストールされています。
仮想マシン上のデータベースの1つは、非常にアクティブなオンライントランザクション処理 (OLTP) アプリケーションをサポートしています。ユーザーがアプリケーションにデータを送信すると、異常に長い待機時間が報告されます。
実行時間が最も長いクエリを特定するために使用できるツールは2つありますか。正解はそれぞれ完全な解決策を提示します。

- A. ジョブアクティビティモニタ
- B. データベースエンジンチューニングアドバイザー
- C. 動的管理ビュー
- D. SQL Server拡張イベント
- E. Azure Diagnosticsの仮想マシン用のSQLメトリック

正解: C,D ([コメントを發表する](#))

説明/参照：

Explanation:

C :Microsoft Azure SQL Databaseでは、動的管理ビューのサブセットを使用して、ブロックされたクエリや長時間実行されるクエリ、リソースのボトルネック、貧弱なクエリプランなどによって発生する可能性があるパフォーマンスの問題を診断できます。動的管理ビューを使用すると、このような一般的なパフォーマンスの問題を検出できます。

D:SQLプロファイラは、SQL Server拡張イベントに置き換えられました。

拡張イベントはEvent Tracing (ETW)を介して機能します。これは、すべてのマイクロソフト関連技術が診断データを公開するための一般的な方法です。

ETWははるかに高い柔軟性を提供します。

参照：

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-monitoring-with-dmvs>

<https://stackify.com/performance-tuning-in-sql-server-find-slow-queries>

質問: 52

Microsoft Azureとオンプレミスの両方で実行される複数のサーバーとサービスを含むハイブリッドMicrosoft SQL Server環境があります。

ネットワークに障害が発生した場合、ユーザーがAzureで利用可能なリソースを認証して接続できることを確認する必要があります。

Azureにどの2つのサーバーの役割を展開する必要がありますか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

- A. DNSサーバー
- B. Active Directory証明書サービス
- C. Active Directoryドメインサービス
- D. DHCPサーバー
- E. Active Directoryフェデレーションサービス

正解: C,E ([コメントを发表する](#))

質問: 53

ビジネス要件を満たすCRMアプリケーション用の惨事復旧ソリューションを推奨する必要があります。

何をお勧めですか？

- A. データベースミラーリング
- B. ログ配布
- C. AlwaysOn可用性グループ
- D. Windows Azureストレージを使用したバックアップと復元

正解: D ([コメントを发表する](#))

質問: 54

技術的な要件を満たすディザスタリカバリソリューションを実装する必要があります。このソリューションでは、顧客に接続文字列の変更を要求してはいけません。

どの障害回復ソリューションを実装する必要がありますか？

- A. Azureへのトランザクションレプリケーション
- B. AlwaysOn可用性グループ
- C. トランザクションログ配布
- D. フェールオーバークラスティンスタンス

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

シナリオ : 技術的要件

Relecloudは以下の技術的要件を確認しています。

ServerDB0とServerDB2が失敗した場合、AzDB01は顧客のデータ要求に応答できなければなりません。

Always On可用性グループ機能は、データベースミラーリングに代わるエンタープライズレベルの代替手段を提供する高可用性および障害回復ソリューションです。SQL Server 2012 (11.x)で導入されたAlways On可用性グループは、企業向けの一連のユーザーデータベースの可用性を最大化します。可用性グループは、可用性データベースと呼ばれる、同時にフェールオーバーするユーザーデータベースの個別のセットに対するフェールオーバー環境をサポートします。可用性グループは、1セットの読み書き可能なプライマリデータベースと、1~8セットの対応するセカンダリデータベースをサポートします。

参照 <https://docs.microsoft.com/ja-jp/sql/database-engine/availability-groups/windows/always-on-availability-groups-sql-server?view=sql-server-2017>

質問: 55

会社のデータウェアハウスには、いくつかのMicrosoft SQL Serverインスタンスが含まれています。

権限のないユーザーがSQL Serverデータベースのバックアップを復元できないようにする必要があります。

あなたは何を実装すべきですか？

- A. 透過的データ暗号化 (TDE)
- B. セルレベルの暗号化
- C. BitLockerドライブ暗号化 (BitLocker)
- D. 動的データマスキング

正解: A ([コメントを发表する](#))

質問: 56

Microsoft Azure SQLデータベースに対して実行されるレポートがあります。

レポートの結果が返されるまでに時間がかかります。

データベースのテーブルにインデックスを追加します。

インデックスを追加するとパフォーマンスの問題が改善されるかどうかを識別する必要があります。

あなたは何を使うべきですか？

- A. データベースエンジンチューニングアドバイザー
- B. インデックスチューニングウィザード
- C. Azure Throughput Analyzer
- D. Azure SQLデータベースインデックスアドバイザー

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://azure.microsoft.com/en-gb/documentation/articles/sql-database-advisor/>

質問: 57

ビジネス目標を満たす監査ソリューションを推奨する必要があります。

おすすめのイベントは3つありますか。それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

- A. 失敗した接続
- B. ストアドプロシージャ
- C. プレーンSQL
- D. ログイン
- E. トランザクション管理

正解: B,D,E ([コメントを发表する](#))

質問: 58

注 :この質問は同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。連載の各質問には、記載されている目標を達成できる可能性のある固有の解決策が含まれています。他の人が正しい解決策を持っていないかもしれない間、いくつかの質問セットは複数の正しい解決策を持つかもしれません。

このセクションで質問に答えた後は、それに戻ることはできません。結果として、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

17個のデータベースを含むMicrosoft SQL Serverインスタンスの監査を構成することを計画しています。

すべてのデータベースに対して実行されるすべてのSELECTステートメントを監査する必要があります。解決策は、収集されたすべての情報がアプリケーションログに書き込まれるようにする必要があります。

解決方法 :masterデータベースにデータベース監査仕様を作成します。

これは目標を達成していますか？

- A. はい
- B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

監査ポリシーは、特定のデータベースに対して、またはデフォルトのサーバーポリシーとして定義できます。サーバーポリシーは、サーバー上の既存および新規に作成されたすべてのデータベースに適用されます。

参照先 <https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-auditing>

質問: 59

Microsoft Azure SQLデータベースがあります。データベースへのクエリが完了するまでに予想以上に時間がかかることをユーザーが報告しています。

先週データベースが使用したCPUリソースの量を特定する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. sys.dm_os_performance_counters動的管理ビューを照会してください。
- B. Microsoft System Centerを使用してパフォーマンス指標を確認します。
- C. Azureポータルを使用してAzure SQLデータベースの監視の詳細を表示します。
- D. パフォーマンスモニターを使用してAzure SQLデータベースに接続します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 60

あなたの会社はヨーロッパにあるデータセンターを持っています。同社はインターネットへの10 Mbps接続を持っており、これは平均80%飽和している。6 TBのオンプレミスのMicrosoft SQL Serverデータベースがあります。データベースをMicrosoft Azureに移行する予定です。

データベースをAzureに移行するためのソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは以下の要件を満たす必要があります。

- データベースが米国西部地域でホストされていることを確認します。
- 現在のネットワークインフラストラクチャへの変更を最小限に抑えます。
- データベースの移行に必要な時間を最小限にします。

目標を達成するための最善の推奨事項は何ですか？複数の回答を選択することで目的を達成することができます。最良の答えを選択してください。

- A. データベースのBACPACファイルを使用してデータベースをエクスポートします。
- B. Azure Import / Exportサービスを使用してください。
- C. URLへのバックアップオプションを使用し、場所としてAzure Blobストレージを使用します。
- D. データベースのDACPACファイルを使用してデータベースをエクスポートします。
- E. Azure ExpressRouteを構成し、データファイルを仮想マシンにコピーします。

正解: **B** ([コメントを発表する](#))

質問: 61

Microsoft Azure SQLデータベースを使用するApp1という名前のアプリケーションがあります。

トランザクション (プロセスID 65)が別のプロセスとのロックされたリソースでデッドロックされ、デッドロックの犠牲となったため、トランザクションを再実行します。エラーの原因を特定する必要があります。

どのビューを照会しますか？

- A. sys.dm_os_wait_stats

B. sys.event_log

C. sys.resource_stats

D. sys.dm_tran_locks

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

説明/参照 :

Explanation:

sys.dm_os_wait_statsは、実行されたスレッドが遭遇したすべての待機に関する情報を返します。待機の場合の1つのタイプはキュー待機であり、これはワーカーがアイドル状態のときに発生し、作業が割り当てられるのを待機します。キュー待機は、通常、デッドロックモニターや削除済みレコードのクリーンアップタスクなどのシステムバックグラウンドタスクで見られます。

間違った答え :

D sys.dm_tran_locksはSQL Serverで現在アクティブなロックマネージャリソースに関する情報を返します

2017.各行は、付与された、または付与されるのを待っているロックに対するロックマネージャへの現在アクティブな要求を表します。

結果セットの列は、リソースと要求という2つの主要グループに分けられます。リソースグループはロック要求が行われているリソースを記述し、要求グループはロック要求を記述します。

参照 <https://docs.microsoft.com/ja-jp/sql/relational-databases/system-dynamic-management-views/sys-dm-os-wait-stats-transactions-sql?view=sql-server-2017>年

有効的な**70-473**問題集はJPNTTest.com提供され、**70-473**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**70-473**試験問題集を提供します。JPNTTest.com 70-473試験問題集はもう更新されました。ここで**70-473**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/70-473-mondaishu> **170**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **62**

ご使用の環境に、Microsoft SQL Server StandardがインストールされているMicrosoft Azure仮想マシンが含まれています。

App1という名前のアプリケーションは、SQL Serverに格納されているデータを使用します。App1のサービスレベル契約 (SLA)には、アプリケーションで最大10分のデータが失われる可能性があること、および2つのAzureリージョンに障害が発生した場合にデータが利用可能であることが必要とされています。

App1に障害回復を提供するソリューションを実装する必要があります。

他の2つのAzureリージョンに、SQL ServerがインストールされているAzure仮想マシンをデプロイします。

次に何を実装すべきですか？

- A. マージレプリケーション
- B. AlwaysOnフェールオーバークラスティンスタンス
- C. AlwaysOn可用性グループ
- D. ログ配布

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

説明/参照：

Explanation:

可用性グループの例：災害復旧のためにAzure VM内の複数のデータセンターで実行されている可用性レプリカ。このクロスリージョンソリューションは、完全なサイト停止から保護します。

注 :Microsoft SQL Server AlwaysOnは、SQL Server 2012から導入された高可用性と障害回復機能の集まりです。AlwaysOnは、目標復旧時点 (RPO)と目標復旧時間 (RTO)を最小化し、可用性データベースを最大化するために使用されます。SQL Server AlwaysOnブランドは、データベースミラーリングに代わるエンタープライズレベルの代替手段として、FCI (フェールオーバークラスター)とAG (可用性グループ)の両方を網羅しています。

参考文献：

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/virtual-machines/windows/sql/virtual-machines-windows-sql-high-availability-dr>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/availability-zones/az-overview>

質問: **63**

注 :この質問は同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。連載の各質問には、記載されている目標を達成できる可能性のある固有の解決策が含まれています。他の人が正しい解決策を持っていないかもしれない間、いくつかの質問セットは複数の正しい解決策を持つかもしれません。

このセクションで質問に答えた後は、それに戻ることはできません。結果として、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

SQLDB1という名前のMySQLサーバー用のMicrosoft Azureデータベースがあります。

4人のデータベース管理者がSQLDB1を管理します。

管理者がSQLDB1をホストするサーバーを削除できないようにする必要があります。

解決策 :Azureのデータベースリソースに削除ロックを作成します。

これは目標を達成していますか？

- A. はい
- B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照：

Explanation:

削除ロックは、代わりにサーバーリソースにあります。

参照先 [https://blogs.msdn.microsoft.com/azuresqlsupport/2017/06/19/protecting-deletions-of- azure-sql-resources /](https://blogs.msdn.microsoft.com/azuresqlsupport/2017/06/19/protecting-deletions-of- azure-sql-resources/)

質問: 64

database1とdatabase2という2つのデータベースを含むAzure SQL Databaseエラスティックデータベースプールがあります。

database1のユーザーは、ピーク営業時間中にパフォーマンスが低下すると報告しています。

database2が利用可能なリソースの大部分を消費していることがわかります。

パフォーマンスの問題を解決する必要があります。

この目標を達成するために考えられる2つの方法は何ですか？正解はそれぞれ完全な解決策を提示します。

注 :それぞれ正しい選択は1ポイントの価値があります。

- A. database2のElastic Database Transaction Unit (EDTU)の最大値を小さくします。
- B. 最大並列度の値を変更します。
- C. プールのElastic Database Transaction Unit (EDTU)の数を減らします。
- D. database2のElastic Database Transaction Unit (EDTU)の最小値を増やします。
- E. プールのElastic Database Transaction Unit (EDTU)の数を増やします。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 65

オンプレミスのMicrosoft SQL ServerデータベースをMicrosoft Azureでホストされている仮想マシンに移行する予定です。

移行が完了したら、データベースの各ユーザーが一意的ログインを持つようにする必要があります。

ログインをエクスポートするために使用するストアードプロシージャはどれですか。

- A. sp_change_users_login
- B. xp_logininfo
- C. sp_help_revlogin
- D. sp_helplogins

正解: C ([コメントを发表する](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<https://www.mssqltips.com/sqlservertip/3650/script-sql-server-logins-for-disaster-recovery/>

質問: 66

DB1という名前のMicrosoft Azure SQLデータベースとDB1Testという名前のコピーがあります。

データベースへのメジャーアップデートの展開をテストするには、DB1Testを使用します。DB1Testに古いデータが含まれていることがわかりました。

DB1TestにDB1からの最新のデータが含まれていることを確認する必要があります。
どの2つのステートメントを実行しますか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

注 :それぞれ正しい選択は1ポイントの価値があります。

A. DB1のスナップショットとしてデータベースDB1Testを作成します。

B. DB1のコピーとしてデータベースDB1Testを作成

C. SELECT d.nameをDBNameとして、d.state-descを選択

sys.databases dより

WHERE name = 'DB1Test'

D. DROP DATABASE DB1Test

E. ALTER DATABASE DB1Test

SET ONLINE;

正解: **B,D** ([コメントを发表する](#))

説明/参照 :

Explanation:

このコマンドは、Database1を同じサーバー上のDatabase2という名前の新しいデータベースにコピーします。データベースのサイズによっては、コピー操作が完了するまでに時間がかかることがあります。

- masterデータベースで実行します。

- コピーを始めます。

CREATE DATABASE Database1_copyとしてDatabase1のコピー。

参照先 <https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sql-database/sql-database-copy>

質問: **67**

研究部門のデータベースに使用するサービス層を特定する必要があります。ソリューションは、ビジネス目標と部門の要件を満たす必要があります。

何を識別しますか？

A. Premiumサービス層のAzure SQLデータベース

B. 基本サービス層のAzure仮想マシン

C. 標準サービス層のAzure SQLデータベース

D. 標準サービス層のAzure仮想マシン

E. 基本サービス層のAzure SQLデータベース

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

質問: **68**

あなたの会社は、実行速度が遅いストアードプロシージャを見つけました。

ストアードプロシージャの実行計画を確認すると、図に示すように、クラスタ化インデックススキャンオペレータのプロパティがわかります。（[表示](#)ボタンをクリックしてください。）

ストアードプロシージャには、次のコードが含まれています。

ストアドプロシージャのパフォーマンスを向上させる必要があります。
あなたは何をすべきか？

- A. SELECT文にNOLOCKクエリヒントを追加します。
- B. テーブルをインメモリOLTP最適化テーブルに変換します。
- C. FileName列をvarchar 512)からnvarchar 512)に変更します。
- D. SELECTステートメントにFORCESEEKクエリヒントを追加します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 69

App3はどのデータベースプラットフォームを使うべきですか？

- A. MySQL用Azureデータベース
- B. Azure SQLデータベース
- C. PostgreSQL用Azureデータベース
- D. SQL ServerがインストールされているAzure仮想マシン

正解: A ([コメントを发表する](#))

説明/参照 :

質問セット1

質問: 70

Microsoft Azureへのサイト間VPNを確立します。

データウェアハウス用の高可用性ソリューションを実装する必要があります。ソリューションは、ビジネス目標と技術的要件を満たす必要があります。

どの2つのアクションを実行する必要がありますか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

- A. iSCSIストレージを実装します。
- B. データベースを完全復旧モデルに設定します。
- C. SQL03とSQL04の間にAlwaysOn可用性グループを作成します。
- D. SQL03をAzure仮想マシンに移行し、AlwaysOn可用性グループを構成します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 71

注 :この質問は同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。連載の各質問には、記載されている目標を達成できる可能性のある固有の解決策が含まれています。他の人が正しい解決策を持っていないかもしれない間、いくつかの質問セットは複数の正しい解決策を持つかもしれません。

このセクションで質問に答えた後は、それに戻ることはできません。結果として、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Microsoft Azureテナントがあります。テナントにMySQLサーバーデータベース用の新しいAzureデータベースをプロビジョニングする必要があります。

解決策 :PowerShellからAdd-AzureRmSqlDatabaseコマンドレットを実行します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: B ([コメントを发表する](#))

説明/参照：

Explanation:

これでAzure SQL Serverデータベースが作成されます。

質問: 72

3 TBのデータウェアハウスを含むMicrosoft Azureインフラストラクチャとしてのサービス (aaS) 環境があります。

データベースの読み取りパフォーマンスを向上させるための解決策を提案する必要があります。ソリューションはデータの完全性を維持する必要があります。

どのタスクを推奨事項に含めるべきですか？

A. 読み取りキャッシュを有効にします。

B. トランザクションログを一時ドライブに移動します。

C. 読み書きキャッシュを有効にします。

D. インターリーブサイズを64 KBに設定します。

正解: A ([コメントを发表する](#))

説明/参照：

Explanation:

ベストプラクティスには、データファイルとTempDBデータファイルをホストしているディスクで読み取りキャッシュを有効にすることが含まれます。

参照先 <https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/virtual-machines/windows/sql/virtual-machines-windows-sql-performance>

質問: 73

Microsoft Azure仮想マシンでホストされているMicrosoft SQL Serverインスタンスがあります。

インスタンス内で現在実行中のすべてのクエリについて、最新の待機タイプを識別する必要があります。

あなたは何を使うべきですか？

A. sp_who2ストアドプロシージャ

B. sys.syscacheオブジェクトビュー

C. sys.dm_exec_requestsビュー

D. sys.dm_exec_connectionsビュー

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照：

参考文献：

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/sql/relational-databases/system-dynamic-management-views/sys-dm-exec-requests-transactions-sql?view=sql-server-2017>

質問: 74

あなたの会社はcontoso.comのドメイン名を登録します。

2つのWebサーバー、2つのアプリケーションサーバー、および2つのMicrosoft SQL Server インスタンスをMicrosoft Azure仮想マシンにデプロイする予定です。すべての仮想マシンは同じAzure仮想ネットワークに配置されます。SQL ServerインスタンスはAlwaysOn可用性グループに属します。

contoso.comドメインの完全修飾ドメイン名 (FQDN)を使用して、Webサーバーとアプリケーションサーバーが可用性グループリスナーにアクセスできることを確認する必要があります。

あなたはどの3つの行動をとるべきですか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

注 :それぞれ正しい選択は1ポイントの価値があります。

- A. Azure仮想ネットワークにパブリックDNSサービスを登録してください。
- B. Azure仮想ネットワークにサブネットを追加します。
- C. ドメインコントローラを展開して仮想マシンをドメインに参加させます。
- D. Azure仮想ネットワークにDNSサーバーを登録します。
- E. Azure提供の名前解決サービスを使用してください。
- F. DNSサーバーを配置します。

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

Explanation:

B :VM用のサブネットが必要です。

C : 可用性グループ用のドメインが必要です。

D : AzureはVMにIPアドレスとDNSサーバーアドレスを割り当てます。既定では、AzureはAzure DNSサーバーのIPアドレスをネットワーク上のVMに割り当てます。

仮想マシンをドメインに参加させるには、仮想マシンがDNSサーバーにドメインコントローラを使用する必要があります。

Azure仮想ネットワークにDNSサーバーを登録する必要があります。登録するDNSサーバーはドメインコントローラです。ドメインコントローラのIPアドレスをDNSサーバーとして登録すると、ドメインコントローラのIPアドレスをネットワーク内の他のVMに割り当てるようにAzureが構成され、ドメインに参加できるようになります。

質問: 75

会社には、AlwaysOn可用性グループを含むMicrosoft Azureサブスクリプションがあります。可用性グループには、DB1という名前の単一のデータベースが含まれています。

最近、可用性グループの手動フェールオーバーを強制しました。

セカンダリレプリカのDB1のステータスが[同期していません]になっていることがわかります。

DB1が正しく同期していることを確認する必要があります。

あなたは何をすべきか？

- A. プライマリレプリカでALTER DATABASE DB1 HARD RESUMEを発行してください。
- B. セカンダリレプリカをホストするインスタンスを再起動します。
- C. プライマリレプリカをホストするインスタンスを再起動します。
- D. 2次レプリカでALTER DATABASE DB1 HARD RESUMEを発行してください。

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照：

参考文献：

<https://blogs.msdn.microsoft.com/alwaysonpro/2017/11/29/availability-group-database-reports-not-synchronizing-recovery-pending/>

質問: 76

レポート作成に使用されるMicrosoft Azure SQLデータベースがあります。

レポートがほぼ同じ量のデータを取得し、同じテーブル構造を持つクエリを使用する場合でも、一部のレポートは他のレポートよりも早く完了することがわかります。

レポートを完成させるのにかかる時間を短縮する必要があります。

あなたは何をすべきですか？

- A. データベースエンジンチューニングアドバイザー
- B. インデックスチューニングウィザード
- C. Azure SQLデータベースインデックスアドバイザー
- D. Azure Throughput Analyzer

正解: C ([コメントを発表する](#))

有効的な**70-473**問題集はJPNTest.com提供され、**70-473**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**70-473**試験問題集を提供します。JPNTest.com 70-473試験問題集はもう更新されました。ここで**70-473**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/70-473-mondaishu> **170**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 77

Azure SQL Databaseのエラスティックデータベースプールがワークロードと使用パターンに適しているかどうかを評価しています。

エラスティックデータベーストランザクションユニット (eDTU) を識別する2つの可能な方法は何ですか？正解はそれぞれ完全な解決策を提示します。

- A. データベースエンジンチューニングアドバイザーを実行します。

- B. sys.dm_os_performance_countersからデータを集計します。
- C. Service Tier Advisorを実行します。
- D. sys.dm_db_resource_statsからデータを集計します。
- E. sys.dm_os_wait_statsからデータを集計してください。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 78

お客様は、Microsoft Azure SQLデータベースのパフォーマンスを監視する予定です。データベーススループットユニット (DTU) のパーセンテージを計算するためにどのメトリックが使用されるかを顧客に説明する必要があります。どの3つの測定基準を特定する必要がありますか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

- A. ログIO率
- B. データIO率
- C. CPU使用率
- D. ファイアウォールでブロックされています
- E. データベースサイズの割合
- F. 合計データベースサイズ

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照 :

参考文献 :

<http://dtucalculator.azurewebsites.net/>

質問: 79

ご使用の環境には、Microsoft Azure仮想マシンとAzure SQLデータベースが含まれています。仮想マシンにMicrosoft SQL Serverがインストールされており、いくつかのアプリケーションが含まれています。

いずれかのアプリケーションをAzure SQLデータベースに移行するためのソリューションを推奨する必要があります。解決策は、ダウンタイムを最小限に抑える必要があります。どの解決策をお勧めしますか？

- A. ログ配布を実装する
- B. トランザクションレプリケーションの実装
- C. データベースのBACPACを復元します
- D. データベースのバックアップを復元します。

正解: B ([コメントを發表する](#))

質問: 80

Microsoft Azure仮想マシン上に複数のSQL Serverインスタンスがあります。

定期的に、仮想マシンの1つが予想より遅く動作します。この問題は通常、最大30分間持続します。問題を調査し、問題が発生すると仮想マシンのCPU使用率が高くなることを発見しました。

パフォーマンスの問題が発生したときには自動的に通知を受ける必要があります。最小限の管理努力でこの目標を達成したいと思います。

何を設定しますか？

A. プロセッサを監視するための拡張イベント：仮想マシンの%Privileged TimeおよびSQL Serverエージェントが電子メールメッセージを送信してオペレータに通知するよう警告します。

B. CPU使用率が80%を超えたときに電子メールメッセージを送信するためのAzure Diagnostics（仮想マシンのログとManagement Servicesのルール）

C. プロセッサを監視するための拡張イベント：仮想マシンの%User Timeおよび電子メールメッセージを送信してオペレータに通知するためのSQL Serverエージェントアラート

D. 5分間連続してCPU使用率が80%を超えたときに電子メールメッセージを送信するためのAzureポータルのアラートルール

正解: ([正解を表示します](#))

説明/参照：

参考文献：

<http://msdn.microsoft.com/en-us/library/azure/dn306639.aspx>

質問: 81

あなたの会社は、Azure Web Appによって使用されるMicrosoft Azure MySQLデータベースを持っています。データベースをホストする論理サーバーには他のデータベースが含まれています。

データベースを別のAzureテナントに移動します。

Webアプリケーションがデータベースにアクセスできることを確認する必要があります。

あなたは何をすべきか？

A. データベースサーバのSSL設定を変更します。

B. Azure仮想ネットワークゲートウェイを追加します。

C. サーバーレベルのファイアウォールルールを作成します。

D. データベースレベルのファイアウォールルールを作成します。

正解: **D** ([コメントを发表する](#))

説明/参照：

Explanation:

Azure Database for MySQLは、ファイアウォールを使用してデータを保護するためのアクセスセキュリティを提供します。

ファイアウォールルールを作成する

MySQLサーバーブレードの[設定]の見出しの下にある[接続セキュリティ]をクリックして、Azure Database for MySQLの接続セキュリティブレードを開きます。

参照先 <https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/mysql/howto-connect-webapp>

質問: 82

DB1という名前のデータベースをホストするMicrosoft SQL Serverインスタンスがあります。

DB1をMicrosoft Azure Blobストレージにバックアップする予定です。計画バックアップのためにAzure BLOBストレージへの必要なアクセスを構成する必要があります。

どの2つのアクションを実行する必要がありますか？それぞれの正しい答えは解決策の一部を表しています。

注 :それぞれ正しい選択は1ポイントの価値があります。

- A. Azureポータルからアクセスキーを取得します。
- B. SQL Server Management Studioからデータベースユーザーを作成します。
- C. Azureポータルから、共有アクセス署名 (SAS) トークンを作成します。
- D. SQL Server Management Studioから証明書を作成します。
- E. SQL Server Management Studioから認証情報を作成します。

正解: A,E ([コメントを发表する](#))

質問: 83

Microsoft Azure SQLデータベースがあります。Microsoft SQL Server Management Studioを使用しているデータベース所有者のデータアクセスを監査する必要があります。

何を有効にしますか？

- A. 行レベルセキュリティ
- B. サーバー監査
- C. 透過的データ暗号化 (TDE)
- D. データベース監査

正解: D ([コメントを发表する](#))

有効的な**70-473**問題集はJPNTTest.com提供され、**70-473**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**70-473**試験問題集を提供します。JPNTTest.com 70-473試験問題集はもう更新されました。ここで**70-473**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/70-473-mondaishu> **170**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」